

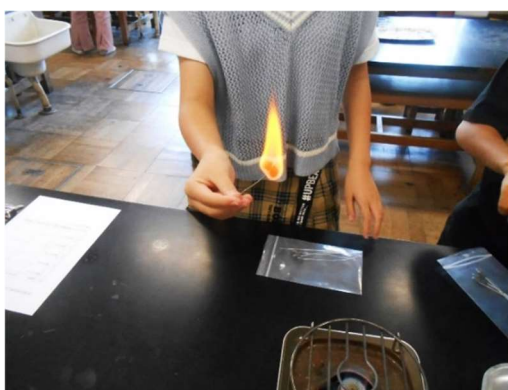


テーマID	590
タイトル	虹色の炎を見てみよう
講師名	猪股 勲

夏の夜を彩る花火は、子供たちがいつも楽しみにしている夏休みのイベントですが、その花火が、様々な色を出せるのは、いくつかの金属の力です。このテーマでは、色々な金属塩の溶液を加熱する事により、どんな色の炎が発生するのかを観察します、化学的には、炎色反応と言われる現象で、身近にも気付くと利用されたり、目にもしている事のある現象です。

高学年の子供たちにはその科学的仕組みも説明できます。

子供たちは、火を使う事になれていませんが、カセットガスコンロを使う事で、安全に、自分たちで素敵な色の炎を作る体験ができます。時間が許せば、虹色の炎も作れます。



それぞれの金属の炎の写真



リチウム (赤) ナトリウム (黄) カリウム (赤紫) カルシウム (橙赤) ストロンチウム (赤) バリウム (黄緑) 銅 (青緑)

⑤ ① ② ③ ④

